



平成26年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 三洋貿易株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3176 URL <http://www.sanyo-trading.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増本 正明
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木 壽太郎 (TEL) 03-3518-1111
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第1四半期の連結業績(平成25年10月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年9月期第1四半期	14,494	16.9	753	29.3	908	33.0	497	38.7
25年9月期第1四半期	12,395	4.4	583	△18.0	682	△10.0	358	△2.8

(注) 包括利益 26年9月期第1四半期 723百万円(8.3%) 25年9月期第1四半期 668百万円(103.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年9月期第1四半期	34.31	—
25年9月期第1四半期	26.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年9月期第1四半期	28,208	15,814	54.5
25年9月期	25,181	15,338	59.2

(参考) 自己資本 26年9月期第1四半期 15,377百万円 25年9月期 14,899百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年9月期	—	15.00	—	15.00	30.00
26年9月期	—	—	—	—	—
26年9月期(予想)	—	15.00	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年9月期第2四半期末配当金の内訳 記念配当 5円00銭

3. 平成26年9月期の連結業績予想(平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,500	9.7	1,280	10.0	1,380	0.2	760	0.9	52.40
通期	55,500	8.7	2,700	10.6	2,850	2.8	1,560	5.7	107.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年9月期1Q	14,503,854株	25年9月期	14,503,854株
26年9月期1Q	213株	25年9月期	107株
26年9月期1Q	14,503,655株	25年9月期1Q	13,677,161株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和、財政出動などの政府施策や、円安による輸出の増加、株価上昇による個人消費の持ち直し、さらに消費税引上げ前の駆け込み需要などもあって緩やかながらも回復基調となりました。

このような環境下、三洋貿易グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、14,494百万円（前年同四半期比16.9%増）、営業利益は753百万円（前年同四半期比29.3%増）、経常利益は908百万円（前年同四半期比33.0%増）、四半期純利益は497百万円（前年同四半期比38.7%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①ゴム・化学品

ゴム関連商品は、主力の自動車関連向け合成ゴムや副資材が堅調に推移したほか、家電・情報機器関連向け各種資材も徐々に回復しました。化学品関連商品では、主力の塗料・インキ関連向け添加剤やアジア向け輸出が堅調に推移しました。なお、期中円安の影響により輸入品の利益率はやや低下しました。

この結果、売上高は6,211百万円（前年同四半期比6.0%増）、セグメント利益（営業利益）は270百万円（前年同四半期比10.1%減）となりました。

②機械資材

産業資材関連では、自動車シート用各種部品やシート部品用の原材料の販売が好調でした。科学機器関連商品は、官公庁を始め公的研究機関向けを中心に各種分析機器の販売が好調に推移しました。一方、機械・資材関連商品では、主力の飼料・環境用ペレットミルやホットメルトがやや低調に推移しました。

この結果、売上高は3,493百万円（前年同四半期比31.0%増）、セグメント利益（営業利益）は361百万円（前年同四半期比29.7%増）となりました。

③海外現地法人

Sanyo Corporation of Americaは、自動車シート用部品は堅調に推移する一方で、吸水性樹脂や汎用フィルムは低調に推移しました。三洋物産貿易（上海）有限公司は、自動車シート用部品及び自動車関連原材料を中心に好調でした。San-Thap International Co., Ltd.（タイ）も、主力のゴム関連商品や自動車用シート部品などが好調でした。

この結果、売上高は3,408百万円（前年同四半期比86.1%増）、セグメント利益（営業利益）は95百万円（前年同四半期比538.2%増）となりました。

④国内子会社

コスモス商事(株)は、地熱や海洋・船舶関連分野での掘削用機材販売やレンタルが好調に推移しました。(株)ケムインターは、液晶・半導体関連の韓国向け輸出は不調でしたが、化学品関連や電子部品関連は好調でした。アロマン(株)は、国内の半導体・電子部品関連業界の不振を受け低調に推移しました。

この結果、売上高は1,325百万円（前年同四半期比33.4%減）、セグメント利益（営業利益）は99百万円（前年同四半期比89.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、現金及び預金を積み増したことや期末日が金融機関の休日であったことによる売上債権の増加等により、前連結会計年度末比2,822百万円増加し、22,860百万円となりました。

固定資産は、主に保有有価証券の時価の上昇による投資有価証券の増加により前連結会計年度末比203百万円増加し、5,347百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における総資産は28,208百万円（前連結会計年度末比3,026百万円の増加）となりました。

(負債)

流動負債は、未払法人税が減少した一方で、仕入債務や金融機関からの借入金が増加した事により、前連結会計年度末比2,546百万円増加し、11,238百万円となりました。

固定負債は、投資有価証券の評価差額計上に伴う繰延税金負債の増加等により前連結会計年度末比4百万円増加し、1,154百万円となりました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における負債は12,393百万円（前連結会計年度末比2,550百万円の増加）となりました。

(純資産)

当期純利益の計上による利益剰余金の増加によって株主資本が増加したことに加え、その他有価証券評価差額金の増加や為替換算調整勘定の増加により、その他の包括利益累計額が増加いたしました。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における純資産は15,814百万円（前連結会計年度末比475百万円の増加）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年11月8日発表の通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,818,921	2,584,319
受取手形及び売掛金	11,958,954	13,546,071
商品及び製品	5,195,638	5,480,510
仕掛品	1,557	2,563
原材料及び貯蔵品	992	1,641
その他	1,083,377	1,252,303
貸倒引当金	△21,349	△6,692
流動資産合計	20,038,091	22,860,718
固定資産		
有形固定資産	2,100,892	2,083,352
無形固定資産		
のれん	5,654	6,957
その他	66,702	65,821
無形固定資産合計	72,357	72,779
投資その他の資産		
投資有価証券	2,251,044	2,455,523
その他	745,922	762,233
貸倒引当金	△26,498	△26,498
投資その他の資産合計	2,970,469	3,191,259
固定資産合計	5,143,719	5,347,391
資産合計	25,181,811	28,208,110
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,699,790	7,122,581
短期借入金	730,662	3,021,153
1年内返済予定の長期借入金	50,000	50,000
未払法人税等	650,492	390,861
引当金	13,578	66,437
その他	547,817	587,310
流動負債合計	8,692,340	11,238,344
固定負債		
長期借入金	50,000	50,000
退職給付引当金	544,249	542,436
役員退職慰労引当金	23,544	—
その他	532,784	562,514
固定負債合計	1,150,577	1,154,950
負債合計	9,842,918	12,393,295

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,006,587	1,006,587
資本剰余金	428,398	428,398
利益剰余金	12,908,789	13,188,903
自己株式	△56	△150
株主資本合計	14,343,718	14,623,738
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	565,869	662,669
為替換算調整勘定	△9,655	90,754
その他の包括利益累計額合計	556,213	753,424
少数株主持分	438,960	437,651
純資産合計	15,338,892	15,814,815
負債純資産合計	25,181,811	28,208,110

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
売上高	12,395,912	14,494,393
売上原価	10,480,974	12,399,470
売上総利益	1,914,937	2,094,922
販売費及び一般管理費	1,331,668	1,340,975
営業利益	583,268	753,946
営業外収益		
受取利息	2,038	2,410
受取配当金	10,350	19,630
為替差益	94,469	125,780
その他	32,772	20,032
営業外収益合計	139,632	167,854
営業外費用		
支払利息	5,634	6,570
株式公開費用	17,000	—
株式交付費	7,973	—
その他	9,484	6,799
営業外費用合計	40,092	13,370
経常利益	682,808	908,431
税金等調整前四半期純利益	682,808	908,431
法人税等	310,900	388,853
少数株主損益調整前四半期純利益	371,907	519,577
少数株主利益	13,132	21,907
四半期純利益	358,774	497,670

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年10月1日 至平成24年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	371,907	519,577
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	155,431	96,802
為替換算調整勘定	140,740	107,153
その他の包括利益合計	296,172	203,956
四半期包括利益	668,079	723,534
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	635,260	694,881
少数株主に係る四半期包括利益	32,818	28,652

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年10月1日至平成24年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ゴム・ 化学品	機械資材	海外 現地法人	国内 子会社	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	5,859,040	2,667,802	1,831,536	1,988,662	12,347,042	58,463	12,405,505	△9,593	12,395,912
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	320,672	39,705	271,399	19,663	651,440	4,361	655,801	△655,801	—
計	6,179,712	2,707,507	2,102,936	2,008,326	12,998,482	62,824	13,061,307	△665,394	12,395,912
セグメント利益	301,067	278,459	15,037	52,646	647,211	39,195	686,407	△103,138	583,268

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高の調整額△9,593千円は、管理会計との為替調整額であります。

(2) セグメント利益の調整額△103,138千円には、のれん償却額△24,753千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△95,935千円、管理会計との為替調整額△7,512千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年10月1日至平成25年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	ゴム・ 化学品	機械資材	海外 現地法人	国内 子会社	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	6,211,786	3,493,775	3,408,656	1,325,132	14,439,350	58,485	14,497,835	△3,441	14,494,393
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	508,331	43,994	314,932	131,068	998,326	8,321	1,006,647	△1,006,647	—
計	6,720,117	3,537,770	3,723,588	1,456,200	15,437,676	66,806	15,504,482	△1,010,089	14,494,393
セグメント利益	270,656	361,267	95,967	99,688	827,580	39,697	867,277	△113,330	753,946

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸業等を含んでおります。

2. 調整額は、以下のとおりであります。

(1) 外部顧客への売上高の調整額△3,441千円は、管理会計との為替調整額であります。

(2) セグメント利益の調整額△113,330千円には、のれん償却額△398千円、各報告セグメントに配分していない販売費及び一般管理費△93,397千円、管理会計との為替調整額△8,977千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。